

第9回卒業証書授与式挙行

平成29年3月5日に第9回卒業証書授与式を挙行了しました。A組(国際系)33名、B組(海洋系)42名の計75名が卒業しました。大島町町長 三辻利弘様はじめ25名の来賓、114名の保護者・家族の御列席のもと、厳粛な式典となりました。前生徒会長の駒崎海里君が答辞を述べました。



表彰状授与

卒業証書授与式に先立ち、前日の3月4日、表彰状の授与を行いました。表彰者は次の諸君です。

- 東京都体育協会表彰 体育優良生徒 黒澤 宥紀・宮崎 怜
- 東京都高等学校文化連盟表彰 文化活動優良生徒 高野 茜
- 財団法人産業教育振興中央会賞 安藤 大輔
- 東京都産業教育振興会賞 中野 亮
- 全国水産高等学校長協会賞・マリンマイスター賞 藤田 能徳
- 東京都青少年赤十字メンバー卒業表彰 蔓木 勇波
- 東京都教育委員会児童・生徒等表彰 高校生新聞社賞 ふれあい感謝状特別賞
ボランティア部(土谷 魁悟・中嶋 啓登・中村 優斗)
- 東京都高等学校野球連盟 硬式野球選手表彰者 千代留 圭吾
- 三か年皆勤賞 B組 秋野紗雅・浅見太雅・安藤大輔・岩島直輝・富秋 岳・中野 亮
橋本佳樹・原島 樹

三か年精勤賞

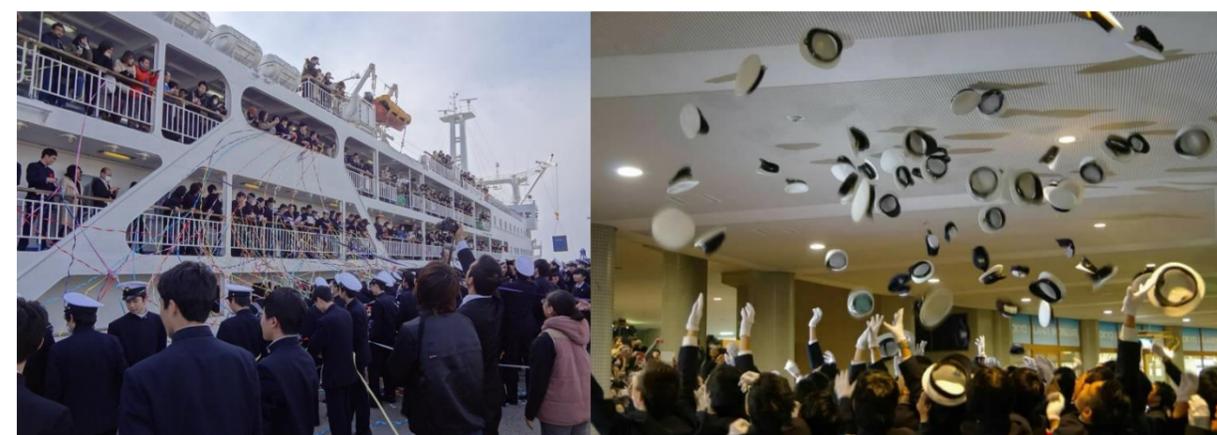
- A組 伊藤優太・朽木美月・佐伯康太・四之宮航・高橋建太・本多祐嵩・松原真人
- B組 有村剛希・磯貝遥大・上野悠我・内田伊織・木村直穂・楠戸博也・黒澤宥紀
小池悠太・高野 茜・富田百華・八木雅弘・山田大暉



写真 実習船大島丸にお別れのあいさつにて

卒業式後の行事

出帆港での見送りも晴天に恵まれ穏やかな出港でした。竹芝栈橋においても、先輩方の出迎えがあり、思い出深いものになりました。



卒業生講演会

3月10日(金)5・6時間目に8期生による卒業生講演会が行われました。毎年行われている行事ですが、教員の進路指導では伝わり難い部分を身近な存在ならではの表現で在校生に伝えてくれるこの講演会は、進路指導には欠かせないイベントだと感じています。



今回公演に来てくれた8期生は7名で、東海大学海洋学部に進学した八島君、水産大学校に進学した高久君、海技短大に進学した宮崎君、JTBの専門学校に進学した鳥居君、都立看護学校に進学した山口さん、日本女子体育大学に進学した中原さん、京王バスに就職した沖さん、とその進路もバラエティーに富んだものでした。

講演会の進行は、司会進行役の質問に講演者がそれぞれ回答して行く、一問一答方式で進められました。様々な質問がされましたが、大まかに分類すると「何故その進路を選んだのか?」「どんな進路活動をしたのか?」「現在の生活の様子はどうか?」の3パターンです。

進路決定の理由では、「第1志望ではなかったが、自分のやりたい事が出来る学校だったから」や「将来は船員を考えているが、船員に向かなかった場合の道も確保したかったから」「給料や休暇を考えて将来は船員を志望しているから」等の意見が上がっていました。

進路活動については、「海国は生徒数が少なく先生が良く対応してくれるので、先生を上手く使う」「小論文は30題以上書いた」「基礎学力審査は数I・A程度なので、勉強しておけば楽勝」と言った意見があった。現在の生活では「バイトは始めの1年間は控えた方が良い」「食事を作るのが大変」「高校と違いスケジュール管理を自分で全てやるのが大変」「御給料を貰っているのだから、その責任の重さを感じている」と言った意見が出ていた。



今回の講演で8期生の7名は本音を語ってくれていたと感じています。格好良く言えるであろう質問でも、言葉を飾らずに率直に話してくれていました。1年前に経験した彼らの進路活動の話は、在校生の今後の進路活動・進路実現に少なからず良い影響を与えてくれると思っています。最後になりましたが、忙しい中後輩の為に来島してくれた8期生7名に心から感謝します。本当に有難う御座いました。(総務部 磯貝先生)

2年生対象 進路特別講義

2月13日の午後、2年生を対象とした進路「特別講義」として早稲田大学平山郁夫記念ボランティアセンターにお勤めの平山雄大(ひらやまたけひろ)先生をお招きし、講演していただきました。(ブータンの男性民族衣装「ゴ」を着て来校されました!)

「高校時代は柔道に打ち込み、将来の夢までは決まっていなかった」「大学で世界中を一人旅するうちに『外国+教育』に興味」「大学院で『比較国際教育学』を学び、国際交流の仕事も」そして、東南アジア青年の船事業(内閣府)で各国の学生交流支援などを経験された先生は、「相手の大切にしているものを大切にする、この姿勢が大事」と熱く語ってくださいました。

後半は先生の研究対象であるブータンの生活や文化について、実物や映像を交えて楽しく紹介してくださいました。ブータンを旅したことのある家庭科の宮内先生も女性の民族衣装「キラ」を着て、ブータンの織物や手作りのお供え菓子「カプセ」を披露してくださいました。平山先生の映像にあった「あなたにとって幸せとは何ですか?」この問いかけに、2年生の皆さんはそれぞれどう答えたのでしょうか。「親や友達が幸せでいること」ブータンの高校生のこの答えに、何かを感じた人は少なくなかったと思います。

進路指導・キャリア教育部 神谷先生



防災講演会



3月16日、伊豆大島ジオパーク推進委員会の方々に来ていただき、講演していただきました。その後、グループに分かれて災害対応ゲーム『そのときあなたならどうする?』を実施しました。

海外体験学習

2年国際系対象にサイパンで行われる海外体験学習が3月19日に出国し、22日に帰国する予定で行われます。今年度は10名と参加者ですが、サイパンサザンハイスクールでの授業や、現地の人との交流をとおして国際感覚を養ってってください。